

市内の施設や観光スポットを紹介している「かさま探訪」ですが、今月は目線を変え、伝統文化・観光資源とも言うべき笠間の芸妓さんを集めます。

## 笠間の伝統文化 芸妓さん



①今年で100周年を迎える伝統ある「菊まつり」。昭和57年ごろまで、菊人形の十五段返しのフィナーレとして、芸妓による演舞が披露されていました。写真は昭和27年ごろ。(写真提供:山中写真館)

②市主催賀詞交歓会で芸を披露する芸妓さんたち。(平成19年1月)



③山口市長と対談する芸妓組合長の石原かつ子さん。不況と後継者不足が大きな問題となっており、笠間の芸妓をもっとPRしてほしいと市長に伝えました。

### 観光資源としての役割に期待

「門前通りを着物姿の芸妓さんが行き来する」…  
こんな風情が、実際に、十数年ほど前までの笠間で、よく目にするのができたことを知っていますか？

笠間稲荷の門前町としての発展とともに、笠間芸妓の歴史があります。最盛期には1000人を超えた笠間の芸妓さんたちも現在では約20人。稽古や保険制度など、労働条件が現在の若者にはなかなか受け入れられないのか、ここ数年は、新たな応募者もなく、人員不足が続いています。

現在、県内で芸妓組合が存在するのは、笠間だけ。その独自性と伝統は、「訪れてよいまち」を目指す笠間には、大きな魅力です。

市内のイベント「辻茶屋」での接待や笠間稲荷神社で行われる着物のリフォームをテーマにした「ふあっしょん抄」のモデルなど、本来の職を超えた活動のように、観光客や市民がもっと身近に芸妓さんに出会える場ができれば、これからも笠間の観光資源としての役割を大いに担ってくれるでしょう。

#### 【笠間芸妓組合】

##### ◆経緯

大正元年 組合設立 置屋数4軒  
昭和25年 戦争の影響で解散していた芸妓組合が復活、現在の組合の基盤ができた。

##### ◆問合せ

昭和60年 置屋数40軒、芸妓数1000人  
現在 置屋数11軒、芸妓数20人  
笠間芸妓組合事務所(笠間1397)  
午後2時～10時  
☎0296(72)1227

#### 人口と世帯数 6.1現在

●人口	80,723人(+43)
●男	39,499人(+18)
●女	41,224人(+25)
●世帯数	27,374世帯(+55)

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。問合せは秘書課(内線225)まで。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。  
アドレス  
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

